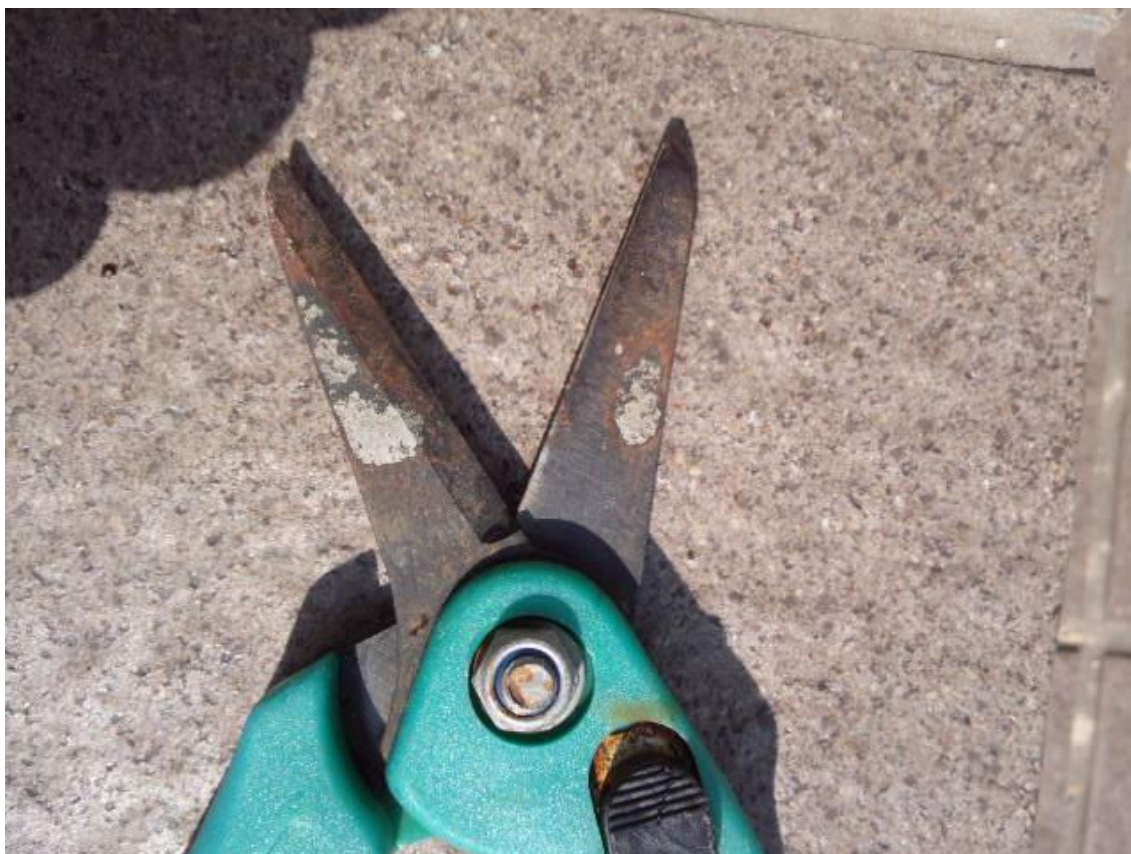


枝切りバサミの赤錆還元持続力 実験経過報告

3月23日（一枚目写真）



3月2日からスタートし3月23日（一枚目写真）に赤錆部はある程度落ちました。

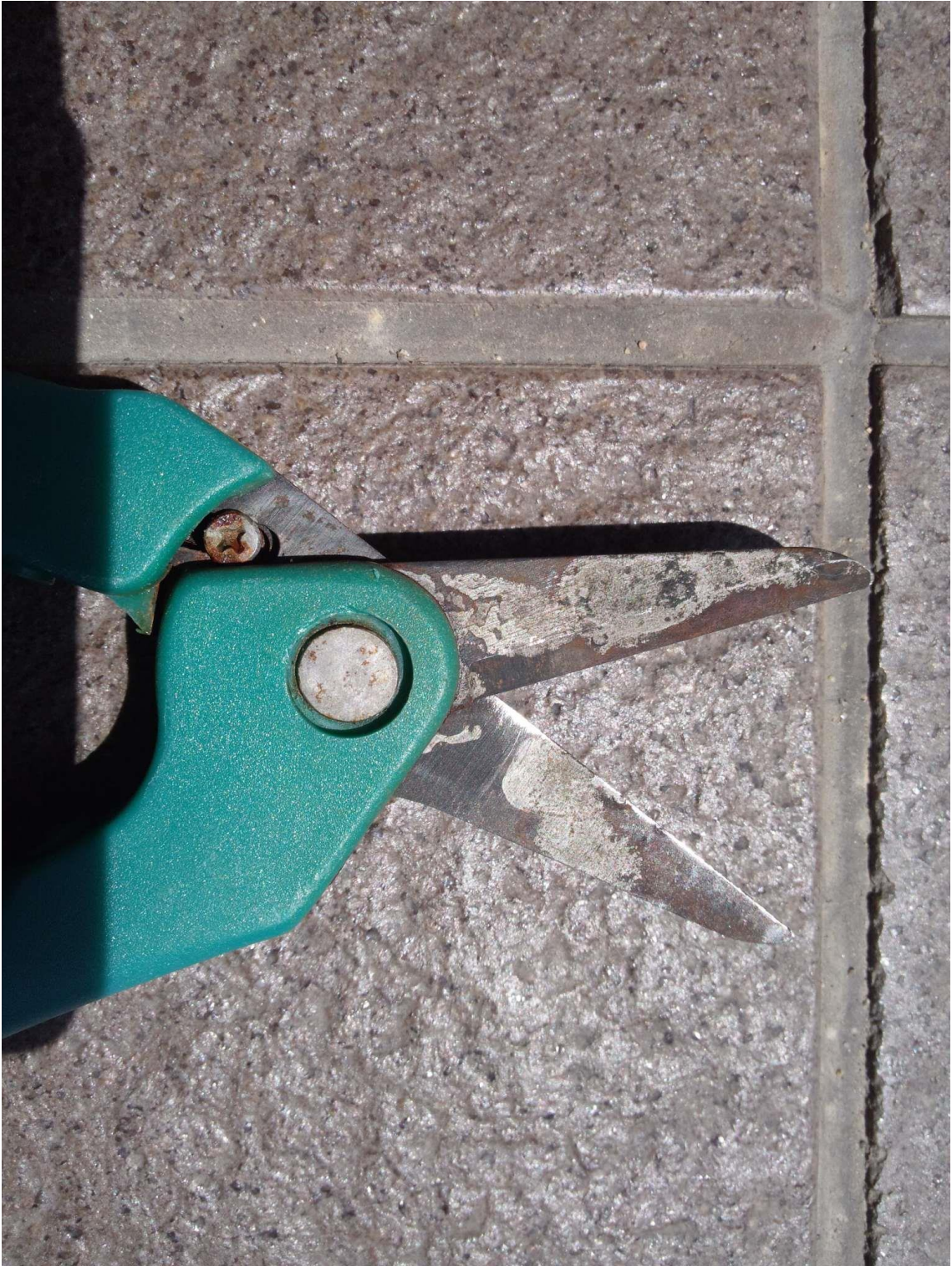
4月27日（2枚目～4枚目写真）











4月27日に再び浮き上がり布で拭き取ると、赤い部分は無くなり一部黒くまた一部銀色になり赤錆が減っていくのが解ります。自宅での錆の実験は、写真の通りさらに赤錆が浮き上がりこの部分を拭き取ると銀色部が見えてきました。もう数日、浸けておきます。その後も浸漬を続けていくとその繰り返しでどんどん赤錆は落ちていきます。

6月24日の写真



















8月18日の写真















6月24日の写真も8月18日の写真も同様で、初めに使用したままの高エネルギー水素水で浸漬を続けています。ここで申し上げたいのは高エネルギー水素水に漬ければ自然と赤錆は取れて行き、その高エネルギー水素水が大気に長く触れていても酸化せず、還元力は相変わらず持続することが証明できます。他の水素水にはこの持続性は望めません。